

一般会計補正予算 (第5号)

1億400万円を追加

神戸町独自の緊急支援事業一覧

| | | | | |
|---------|------------------------|---------------|---|---------------------|
| 世帯や個人向け | 一般家庭及び事業者への経済的負担軽減のために | 上水道基本料金の免除 | 令和4年9月～令和5年2月請求分まで 6か月分の基本料金を免除 | 上下水道課 27-0179 |
| | 小中学生を持つ親への経済的負担軽減のために | 小中学生給食の無償化 | 6か月分の給食費を無償 期間：9月～2月 | 学校給食センター 27-1237 |
| | 子育て世帯・大学生等がいる世帯を支援 | ごうど子ども未来応援金 | 赤ちゃんから学生まで 1人につき2万円 | 子ども家庭課 27-0176 |
| | 一般家庭への経済的負担の軽減のために | 町指定ごみ袋の配布 | 各世帯に3袋(30枚)配布 期間：2月末まで | 産業環境課 27-0178 |
| 事業者 | 売上が減少した事業者を支援 | 頑張れ！ごうど事業者応援金 | 売上が20%以上減少した中小企業者 法人：10万円 個人事業者：5万円 | まちづくり戦略課 27-0172 |

一般会計予算は、1億400万円が追加され、総額67億7450万円となった。

歳出の主なもの、町の独自の支援策としての3つの事業経費である。

1つ目は、高校生世代までに加え、大学生や専修学校生等の学生を持つ保護者の経済的負担を軽減するための支援給付事業「ごうど子ども未来応援金」の経費7500万円、2つ目は、中小企業者売上減少支援給付金1850万円である。3つ目は、町指定ごみ袋配布事業経費90万円である。

ほかにマイナンバーカード取得促進関連経費540万円、地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金として介護ロボット装置の導入経費420万円である。

これに対する歳入は、国庫補助金9980万円、県補助金420万円である。

令和4年度一般会計補正予算(第5号)に関するQ&A

Q 鈴木愛子議員

第1回、第2回の町指定ごみ袋配布事業における配布漏れや受取り拒否の件数は。

A 産業環境課長

配布漏れや受取り拒否の件数は把握していないが、実績としては、第1回(令和2年度)の引き換え率は89%、第2回(令和3年度)の引き換え率は91%である。

Q 鈴木愛子議員

自分で受取りに行けない場合の対応は。

A 産業環境課長

登録店が30店舗ほどあり、身近なお店であるため、立ち寄ることができると考えている。どうし

ても行くことができない場合は、臨機応変に対応していきたいと考えている。

Q 林利雄議員

介護ロボット購入助成金は、介護ロボットを購入したいという申請があったのか。

A 民生部長

既に事業者から相談があり、今回要望として伺っている。

Q 林利雄議員

要望は何件あるのか。

A 民生部長

今回の事業は、1件で10床分の要望があった。